



組合すていしょん

～組合事務局紹介～

国際技術支援協同組合

「当組合は、プラスチック、金属製品、電気機械器具、繊維製品などを製造する異業種の企業が組合員さんで、共同購買事業やベトナム、フィリピン、タイ、ミャンマー、中国からの外国人技能実習生共同受入事業を行っているんですよ。」と話す理事で事務局長の鈴木さんは、平成12年5月の組合設立当時から勤めてみえます。

設立当初は2人で、現在は5人体制で事務等を行い、取材当日は、事務局からおひとりの実習生の研修の引率として出かけていました。ほかに8人の方が非常勤で外国語通訳を行っています。

鈴木理事さんは、独身の頃オーディオに凝っていたそうで、時間ができたら自作の真空管のアンプでサウンドを楽しみたい、と趣味について話してくださいました。

また、技能実習生を受け入れるときには現地に赴くので、ベトナムのコーヒーが、香りは甘くて、飲んでみると苦みがあっておいしいですよと勧めてくださいました。

組合管理・運営で気にかけていることについて伺うと、



左から廣森知美さん、庄山愛さん、鈴木孝理事(事務局長)、鈴木陽介さん

特に技能実習生共同受入事業について、「せっかく日本へ実習生として来られたので、3年間、特にけがもせず、技能を習得して帰国してもらいたい。そのために、事務局としても実習生とコミュニケーションをとって、病気やけが、生活で困ったことなどが起こった時にすぐに対応できるよう心がけています。」と話されました。

電気のこと

今回は電気に関係のあることを三重県電気工業組合さんに教えていただきました。

ちよつと教えてください！

Q 節電・省エネ生活をするための主なポイントを教えてください。

A これからの季節、最も大きな消費電力を占めるのはエアコンです。高めの温度設定や積極的な扇風機使用が効果的です。また、冷蔵庫は、詰め込みすぎに注意して、ドアの開閉は回数や時間も少なめに。そして、設定温度を「強」から「中」にすることで節電になります。

ただし、エアコンの場合は熱中症、冷蔵庫の場合は食品の傷みにご注意ください。さらに、省エネ対応家電やLED照明の使用も効果的です。

Q 住宅のエネルギー管理システム(HEMS)とスマートハウスについて教えてください。

A 住宅のエアコンや給湯器などのエネルギー消費機器、太陽光発電システムなどの創エネ機器、蓄電池、電気自動車などの蓄エネ機器をネットワーク化して、居住者の快適やエネルギー使用量を削減する管理システムをHEMS(ホームエネルギー管理システム)といい、エネルギーを賢く利用するスマートハウスの普及拡大が期待されています。

Q 災害時の安全対策を教えてください。

A 日ごろから停電に備えて懐中電灯やラジオを用意し、地震の際には火災が起こらないようアイロン、ドライヤーなどのスイッチを切ってコンセントから抜き、避難するときはブレーカーを切ってください。

Q 通電火災について教えてください。

A 通電火災とは、大規模な地震などに伴う停電が復旧する際に発生する火災のことです。破損した電化製品や電気配線が通電時に発火することなどが原因です。地震を感知すると回路を自動的に遮断する感震装置「感震ブレーカー」の取り付けをお奨めします。

困ったときには、お気軽にお近くの電気工事店にご相談ください。

業界
まめ知識